

# 兵庫県のみ漁場環境情報 (東播海域 21号)

平成30年 4月16日発行

兵庫のみ研究所

栄養塩を消費する植物プランクトンは、全域においてほとんど確認されませんが、窒素は一部調査地点を除いて海域全般に  $1 \mu\text{g at/L}$  台と低い状況になっています。

(水温) 漁場内平均  $11.9^\circ\text{C}$ 。ほぼ平年並で昨年より  $0.3^\circ\text{C}$  高い。

(塩分) 平均  $31.71\text{psu}$ 。上げ潮時ということもあり前回調査 ( $31.38$ ) より約  $0.3\text{psu}$  高い。

(栄養塩、珪藻) 珪藻はニッチアやリゾソレニアがわずかに確認されるのみで前回調査同様に非常に少ない。窒素は、加古川周辺や別府・魚住の地先周辺で概ね  $3\sim 6 \mu\text{g at/L}$  台であったが、それ以外の海域では概ね  $1 \mu\text{g at/L}$  台と低い状況。先日、降雨 (14~15日雨量計: 明石  $15.0\text{mm}$ ) があつたものの海域への大きな栄養塩供給にまで至っておらず、また明石海峡部周辺海域の窒素が  $2 \mu\text{g at/L}$  台と低調であることも影響していると思われる。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	11.4	11.9	12.0	11.6
窒素	3.6	2.9	3.1	3.1
リン	0.24	0.24	0.26	0.31

(4/9)

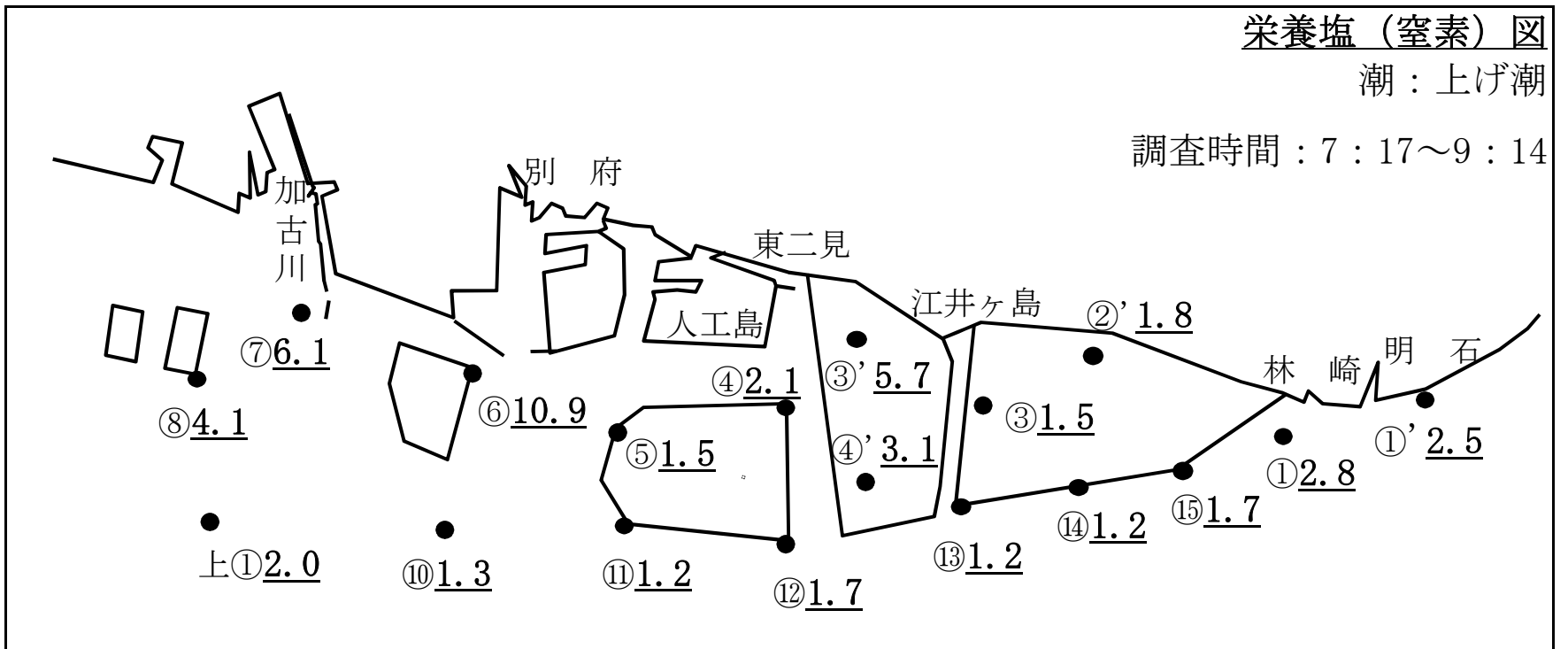
(4/13)

平成30年 4月16日調査

## 栄養塩 (窒素) 図

潮: 上げ潮

調査時間: 7:17~9:14



## 水温図

